

研究紀要第7号  
2018年3月

## イタリア言語・文化研究会 2017年度研究報告一覧

### 第148回 (2017.4.22)

- (1) 塚原義央：古代ローマ帝政前期の皇帝顧問会 *consilium principis* について—法学者との関係を中心にして—
- (2) 横田太郎：レオン・パッティスタ・アルベルティ『文芸の利益と不利益』と同時代の学問界：勉学と快樂に関する議論をめぐって

### 第149回 (2017.7.1)

- (1) 藤崎悠子：ロブビア工房における施釉テラコッタ彫刻の制作技法研究—素焼きまでの工程を中心にして—
- (2) 大西克典：近世イタリア都市工業と啓蒙改革：十八世紀トスカーナにおける絹織物工業保護

### 第150回 (2017.10.14)

- (1) 千野貴裕：グラムシ研究の現在と未来
- (2) 古田耕史：レオパルディにおける愛と死
- (3) 伊藤拓真：ギルランダイオ工房のイメージと実態—15世紀フィレンツェの芸術家工房
- (4) 奥田耕一郎：近代とモニュメント
- (5) 小林勝：ムッソリーニとプレッツォリーニ

- (6) 高田和文：ダリオ・フォーの演劇活動をふりかえる
- (7) 篠塚千恵子：或るアプリア戦士の墓—古代南イタリアの陶器の開始状況について
- (8) 陣内秀信：アマルフィ海岸の都市と地域の空間構造
- (9) 菅田茂昭：ロマンス語の中のイタリア語

#### 第151回 (2017.12.2)

- (1) 土肥篤：イタリア語における心態詞
- (2) 丸本隆：歴史か、神話か？—“リソルジメント・オペラ”の評価をめぐって
- (3) 森佳子：プッチーニ《蝶々夫人》とジャポニズム—日本における受容の視点から

#### 第152回 (2018.1.27)

- (1) 福山佑子：ネロの記録と69年の内乱：帝政初期ローマにおける記憶の破壊と帝位継承
- (2) 永井裕子：ピントリッキオにおけるアレクサンデル6世のための壁画と肖像への関心—ヴァザーリの記述とジョーヴィオのコレクションを参照として

研究紀要第7号  
2018年3月

## 早稲田大学イタリア研究所 2017年度特別講演会

2017年9月30日（土）

Carla Marello

I dizionari monolingui digitali italiani online come risorsa per lo studente di  
italiano